

こんにちは、結城福音キリスト教会の野村です。

あなたは、聖書を読んだことがありますか。聖書といえば、一般に「ためになる本」「良い人になる手引書」「心を慰める本」と考えがちです。

しかし、私たち人間は、厄介なことに、手引書さえあれば良くなるものではありません。また、聖書は私たちの都合の良い夢や希望をかなえるわけではありません。また、人間をほめてばかりもいません。むしろ人間は「失われた者」だと指摘し、一度しっかりと自分の真相を見つめるようにと勧めているのです。これが聖書であり、聖書を通して示される神のお考えです。

“イエスは言われた、 『わたしは、失われた人を捜して救うために来たのです。』”

(新約聖書ルカの福音書 19章 10節)

人はみな「失われた」存在であり、真の目的を知らず、永続的な平和を持たず、それゆえに私たちの人生は、不安定で根本的に望みのうすいものになっている。というのです。ですから、このような自分をしっかりと吟味しなければならず、それができたならば、それこそ奇跡であります。

すなわち、聖書に書かれている神は、ただひとりの愛と聖さに満ちた全能のお方であり、「失われた私たち」の回復のために手を指し伸べておられる、と聖書のどこでも一貫して語っているのです。そして私たちが無意識に認めている全ての良いことのもとには、この揺るぎないお方がおられるのだと述べているのです。このような神がおられて、私たち全ての者を愛し、いつくしみ、救いの手を伸べておられるということは、世界中の誰もが知識として知っていることでしょう。

もし、聖書の神やキリストが真実であるとすれば、それらは私たち個人や家族に大きな変革をもたらさずにはないであります。この神は今日も「失われた私たち」を捜しだそうとしておられるのです。

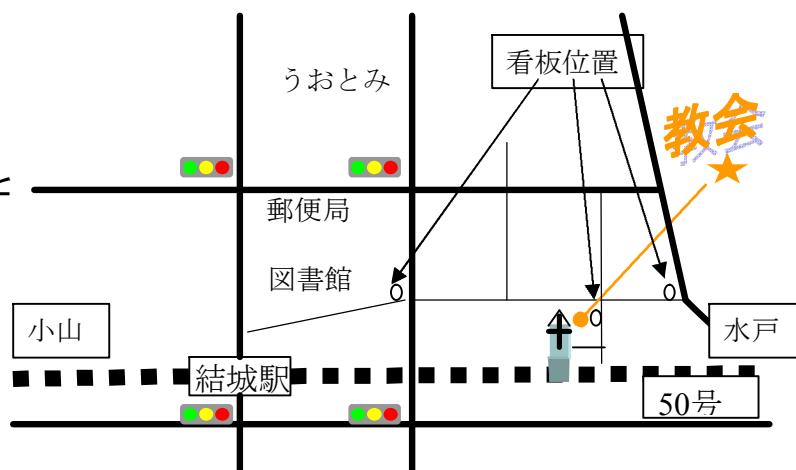
皆様の上に祝福がありますように。

結城福音キリスト教会牧師 野村正雄



結城福音キリスト教会
結城市戸張町603
0296-33-4359

<http://ibayuuki.infoseek.ne.jp>



定期集会のご案内

(日曜日)

早朝礼拝式 7:00-8:00

教会学校 9:15-10:15

聖書学校(第四日曜) 9:30-10:15

礼拝式 10:30-11:45

(水曜日)

第一祈り会 10:30-11:30

第二祈り会 19:30-20:30

「人は新しく変われる」

特別聖書講演会 10月7日(日)

於:結城福音キリスト教会

午前 10時30分~12時

講師 霜田實先生

笠間キリスト福音教会牧師。



お気軽にお越しください。

講師プロフィール

茨城県笠間市在住。30年以上に渡って青少年育成団体、高齢者団体、教育関係などの講師、組織の指導者として活躍。また、PTAや教育育成関係での講演に招かれたことは1000回超。

茨城県青少年相談員連絡協議会顧問、社団法人・青少年育成茨城県民会議参与

「社会教育の功績により」文部大臣表彰を受賞(平成2年)

◎別の食べ物

「主よ。この夏は大いなるものでした。」ドイツの詩人リルケの詩のことばが浮かんでくるこの頃です。暑い暑い夏も過ぎてようやく秋の気配が感じられるようになりました。秋といえばスポーツの秋、読書の秋、そして食欲の秋ですね。それで今回は食欲の秋に因んで食べ物の話です。

時は第2次世界大戦の末期。場所はドイツのある前線。数人の兵士が陣地を守備していました。若い兵士に混じって一人の中年の兵士がいたそうです。彼らは補給されてきたわずかな食糧で食事をしていました。粗末な黒パンでしたが、一人の若い兵士はむさぼるようにそれを食べました。でもとても足りるものではありません。そのとき、その様子を見ていた中年の兵士が彼に自分のパンを差し出して「若い。これをやるよ。」と言ったのです。若い兵士はびっくりして中年の兵士の顔を見ました。その時、その中年の兵士はニヤリと笑って「俺には別の食べ物があるんだ。心配するな。」と言ったそうです。そして彼は自分の背囊を開けて、小さな本をとりだして読み始めました。それは聖書でした。彼はその聖書のことば「人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出る一つ一つのことばによる」を実践していたのです。若い兵士はこの姿に衝撃を受けました。「自分も空腹なのにそのパンを他の人に与えることのできるこの力はどこからくるのか？」

戦後、大学にもどったこの若い兵士はこの秘密を探し求めました。そしてついに聖書の中にそれを発見したのです。「わたし(イエス・キリスト)がいのちのパンです。わたしに来る者は決して飢えることがなく、わたしを信じる者はどんなときにも、決して渴くことはありません。」

この若い兵士エルンスト・ファターは自分に衝撃をあたえたこの力を人々にも伝えたいと願うようになりました。そして彼は大学卒業後、神学校に入り、宣教師となりました。彼が遣わされたのは日本、この結城でした。

食欲の秋、パンを食べ過ぎるとメタボリック・シンドロームになりますが、「いのちのパン」は食べ過ぎることがありません。あなたもこの秋、聖書に親しんでみませんか。